



鯨ヶ沢町商工会報

～商工会は行きます 聞きます 提案します～

発行 鯨ヶ沢町商工会
 〒038-2754 鯨ヶ沢町大字米町 25-1
 TEL 72-2376 FAX 72-6653
 E-mail : ajis2376@rose.ocn.ne.jp
 http://www.ajigasawa.biz/
 会員数 306名 (1月25日現在)

令和六年 年頭のご挨拶

**鯨ヶ沢町商工会長
野呂貞一**



年頭によせて

会員の皆様におかれましては、健やかに新春をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。
 さて、昨年は長らく猛威を奮った新型コロナウイルス感染症がようやく弱め、鯨ヶ沢町でも様々なイベントが再開されました。4年ぶりに開催した「第9回イカのカーテンまつり」や町主催による「食フェス」、白神山地世界自然遺産登録30周年記念イベント等が開催され、各地で活気や賑わいが戻ってきたことを実感した1年でありました。

私自身、昨年5月に開催された総会において、鯨ヶ沢町商工会第9代目会長の選任を受け、その責任の重さを実感しながら日々奔走してまいりました。新たな一年を迎えるにあたり、鯨ヶ沢町地域の活性化と会員皆様の発展のため、尽力する覚悟を改めて胸に刻んでまいりたいと思います。
 現在、青森県内の各商工会では、小規模事業者の減少や商工会職員のマンパワー不足を理由に今後の商工会組織のあり方について日々議論されており、いくつかの商工会では広域連携の実施や、ゆくゆくは合併へと踏み切る商工会も現れることが想定されます。

当会ではこれまで通りの体制を維持するべく、今後も引き続き小規模事業者の事業継続に向けた支援を行ってまいります。販路開拓や生産性向上に向けた事業計画の策定や、近年多発する自然災害などに備えた事業継続計画の策定支援を実施いたします。

また、物価高騰への対応として、商品券発行事業を通じて地域経済活性化の促進を図り、同時に各種支援金の申請サポートや金融支援を行うことで事業者が必要な資金を効果的に活用できるように支援してまいります。

今年も会員の皆様に寄り添った伴走型支援を行うため、役員一丸となり全力で支援を行なってまいります。また、町の発展のため行政や関係団体と積極的に連携して事業を行う所存です。

最後に、年頭にあたり会員皆様方のご健勝とご発展を祈念いたしまして、新年の挨拶とさせていただきます。

役員

会長	野呂 貞一	北浮田町
副会長	滝沢 英一	漁師町
副会長	八木澤 健一	舞戸町
理事	斉藤 行治	富根町
理事	本間 宏幸	本町
理事	一戸 勝範	舞戸町
理事	花田 恭一	七ツ石町
理事	葛西 功樹	舞戸町
理事	千田 功	舞戸町
理事	坂牛 哉子	舞戸町
理事	菊谷 忠光	本町
理事	成田 直樹	中村町
理事	石岡 勝	赤石町
理事	尾崎 大	漁師町
理事	網野 修	淀町
理事	西澤 仁志	北浮田町
理事	太田 正史	舞戸町
理事	新保 航	青年部
理事	葛西 和子	女性部
監事	増田 晶夫	舞戸町
監事	安田 正美	日照田町

商工会青年部長 尾崎 大



謹んで新年のお祝辞を申し上げます。
 昨年は商工会員の皆様には多大なるご協力を頂き、誠に有り難うございました。

令和6年となり青年部員みな気持ち新たに、精力的に活動していきたいと思っております。
 さて、昨年5月にコロナウイルスが5類へと引き下げとなり、徐々に人の往来や物流の活性化が進みはじまりました。そんな中、部員活動としましては、6月に

青年部員で海の駅わんど周辺のゴミ拾い活動を行い、少しではありますが、鯨ヶ沢町の美化に努めました。

又、8月からははまなす公園にてサンドアートの制作を開始しました。今回のテーマは白神山地が世界自然遺産に登録されてから30周年を迎える節目でもあったため、白神山地に住む動物達をテーマに制作しました。そして、今回は西海小学校PTAほか町内の子供たちも参加し、独自でサンドアートを作ってくれました。この輪が広がってゆけば、海水浴だけではなく海の楽しみ方が出来るのではないかと思います。

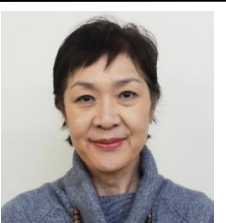
10月には大高山総合運動公園にて人気を博しているテイルノサウルスレースも行われ、青年部員はボランティアという形で参加しました。レースには100名を超えるほどの方が参加して、白熱したレースを繰り広げながらも、和気藹々と笑顔で楽しんでいました。

さて、話は変わりますが、新年早々に石川県で大きな地震が起こり、現在でも避難所生活や救助などが連日報道されており、亡くなった方々には、深くご冥福をお祈り申し上げます。今回の地震は、日本海側ということもあり、より身近に感じる災害だったのではないかと思います。改めて、青年部では災害時にどのようなことが出来るのかということを考えてお祈りしました。

今年一年、災害対策を考えつつも、コロナウイルスが落ち着いてきたということもあり、地域活性が出来るような活動を精力的に行っていければと思っております。引き続き会員皆様のご指導・ご鞭撻の程、宜しくお願ひ申し上げます。

結びに、皆様のご健勝とご多幸を心からお祈りし、新年の挨拶とさせていただきます。

商工会女性部長 葛西 和子



新年明けましておめでとうございます。昨年は異常気象の影響により農業、漁業が不振となり、販売をされている私たちも大きな打撃を受け

ました。そんな中、女性部では美化事業運動や花いっぱい運動、イカのカーテンまつりでの出店事業、女性部講習会等を実施してまいりました。皆様のご協力によりこうして活動してこられたことに深く感謝申し上げます。

さて、元旦早々大きな地震があり、今もなお大変なご苦労をされている人たちが大勢いらっしゃると思います。被災された方々に私たちが出来ることは限られていますが、一日も早く復興できることを心よりお祈りするとともに、明日は我が身と心して常に備えることが大事だとつくづく思います。暗い話題が続きましたが、今年も辰年です。私たち女性部が縁の下の力持ちとなり、明るい笑顔と元気で昇り龍のごとく上に向かって気分をあげていきましょう。それには健康が第一です。身体に気を付けて頑張りましょう。

最後に皆様にとって良い年となりますよう祈念し新年のご挨拶とさせていただきます。本年もどうぞよろしくお願ひいたします。

講習会開催

◆新制度対応セミナー

【電子帳簿保存法・インボイス導入】
 令和5年11月21日(火)、小野寺税理士社会保険労務士事務所の小野寺剛氏を講師として招き、新制度対応セミナー「電子帳簿保存法・インボイス導入」を開催しました。



セミナーには23名が参加し、電子帳簿保存法の概要から対象となる取引内容や、その対応方法についての説明を受けました。

インボイスに関する質疑応答では自社の具体的な取引内容や、自社の領収書を持参し講師より直接アドバイスを受けるなど、実務的で充実したセミナーとなりました。

※電子帳簿保存法とは...

税務上保存が必要な帳簿・書類をパソコン等で作成した場合は、プリントアウトせずにデータのまま保存すること。
 令和6年1月1日より義務化されており、対象となる取引がある全ての事業者がこれに対応する必要があります。

中小企業者等LPガス・特別高圧電気価格高騰対策支援金

青森県では、エネルギー価格の高騰により厳しい経営環境が続いている県内中小企業等の負担軽減を図るため、業務用LPガス及び特別高圧電気に対する支援金の給付を実施しました。

鯨ヶ沢町商工会では令和5年10月2日～11月30日の期間中で41件の業務用LPガスに対する支援金の申請支援及び受付を行いました。

また、令和5年10月分～令和6年4月分の使用分に対して同支援金の追加実施が予定されております。受付期間は令和6年5月1日からの予定となっておりますので、申請を検討している方は対象期間分の領収書(又は検針票など)のご用意をお願いします。

イルミネーション誘客事業

◆イルミネーション設置

来町者の増加と誘客を図るため、昨年度に引き続き飲食店を中心とした会員事業者から参加者を募り店舗をイルミネーションで装飾しました。

今年も募集範囲を鯨ヶ沢駅周辺のほか、赤石駅周辺や焼きイカ通りまで広げ事業を拡大し、28件(内、新規7件)の店舗にご協力を頂きました。

各店舗入口にイルミネーションを設置しておりますので是非一度店舗に足を運び御覧ください。

装飾期間は令和6年1月31日まで、夕方4時半～閉店までの点灯となっております。



新会員紹介

◆ツルハドラッグ 鯨ヶ沢店
 店長 岩間 侑成
 (小売業 舞戸町)